

小田原市
介護予防把握事業
調査結果報告書

令和7年3月

小田原市

目 次

第1章 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査対象.....	1
3 調査期間.....	1
4 調査方法.....	1
5 調査結果の表示方法.....	1
6 調査の回収数・回収率.....	2
7 判定の条件.....	3
8 用語の定義.....	5
第2章 調査結果等からみた本市の高齢者像.....	6
1 調査結果の分析について.....	6
2 高齢者人口・調査対象者の状況.....	7
3 回答者の属性.....	9
4 一般高齢者・リスク該当者の状況.....	12
(1) 一般高齢者とリスク該当者.....	12
(2) リスク該当者と7種類リスクの出現率.....	16
5 調査結果の総括.....	22
(1) 調査結果の総括の視点.....	22
(2) リスク該当者の総括.....	22
(3) フレイル予防における栄養リスクの総括.....	23
(4) フレイル予防における身体活動（運動）の総括.....	24
(5) フレイル予防における社会参加の総括.....	24
6 基本チェックリスト（25項目）の回答結果.....	25
第3章 日常生活圏域ごとの分析結果.....	41
1 日常生活圏域ごとのリスク別出現率.....	41
2 日常生活圏域ごとの課題.....	45
(1) 第1圏域（しろやま）.....	45
(2) 第2圏域（はくおう）.....	48
(3) 第3圏域（じょうなん）.....	51

(4) 第4圏域（はくさん）	54
(5) 第5圏域（ひがしとみず）	57
(6) 第6圏域（とみず）	60
(7) 第7圏域（さくらい）	63
(8) 第8圏域（さかわ こやわた・ふじみ）	66
(9) 第9圏域（しもふなか）	69
(10) 第10圏域（とよかわ・かみふなか）	72
(11) 第11圏域（そが・しもそが・こうづ）	75
(12) 第12圏域（たちばな）	78

第4章 独自設問の分析結果..... 81

1 あなたのご家族や生活状況について	81
2 運動・閉じこもりについて	87
3 転倒について	89
4 物忘れについて	92
5 毎日の生活について	95
6 地域での活動について	112
7 健康について	127
8 小田原市で実践していることについて	129

第5章 前回の調査結果との比較..... 135

1 総括	135
2 日常生活圏域ごとの比較	140
(1) 第1圏域（しろやま）	142
(2) 第2圏域（はくおう）	144
(3) 第3圏域（じょうなん）	146
(4) 第4圏域（はくさん）	148
(5) 第5圏域（ひがしとみず）	150
(6) 第6圏域（とみず）	152
(7) 第7圏域（さくらい）	154
(8) 第8圏域（さかわ こやわた・ふじみ）	156
(9) 第9圏域（しもふなか）	158
(10) 第10圏域（とよかわ・かみふなか）	160
(11) 第11圏域（そが・しもそが・こうづ）	162

(12) 第 12 圏域（たちばな）	164
--------------------------	-----

資料編.....	166
----------	-----

1 アンケート調査票.....	166
-----------------	-----

2 個人アドバイス票.....	174
-----------------	-----

第1章 調査の概要

1 調査の目的

本事業は、介護予防・日常生活支援総合事業を推進するため、本市の要支援・要介護認定者を除く 70 歳及び昨年度の調査で未回答だった 71～74 歳の方を対象に、「個別の生活実態」を調査しました。その調査結果から現状の「日常生活圏域別の高齢者の生活実態」及び「市全体における高齢者の生活実態」の把握及び課題、地域特性の抽出を行い、今後の一般介護予防事業等の展開について検討、評価していくとともに、抽出された地域課題、地域特性を明確化することで、地域包括ケアシステムの構築を推進していく上での基礎資料とすることを目的としています。

調査結果については電子データ化し、日常生活圏域における地域活動の基礎資料とするほか、生活機能が低下傾向にある高齢者について、個別の課題に応じた適切な支援・サービスに繋げるために活用します。

2 調査対象

市内在住で令和 6 年度中に 70 歳に到達する者（昭和 29 年 4 月 2 日～昭和 30 年 4 月 1 日生）
市内在住で令和 5 年度の調査票が未回収であり令和 6 年度中に 71 歳から 74 歳に到達する者
（昭和 25 年 4 月 2 日～昭和 29 年 4 月 1 日生）

4,420 名

3 調査期間

令和 6 年 7 月 31 日～令和 6 年 8 月 21 日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0％にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0％を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

6 調査の回収数・回収率

調査の回収数・回収率は、以下のとおりです。有効回収数は1,718件、有効回収率は38.9%となっています。

70歳の有効回収率は57.7%で、71～74歳の有効回収率は19.7%となっています。

日常生活圏域別にみると、「第6圏域(とみず)」が43.1%、「第9圏域(しもふなか)」が41.0%と高くなっています。

日常生活圏域	全体			70歳			71～74歳		
	配布数	有効回収数	有効回収率	配布数	有効回収数	有効回収率	配布数	有効回収数	有効回収率
市全体	4,420	1,718	38.9%	2,230	1,286	57.7%	2,190	432	19.7%
第1圏域(しろやま)	432	163	37.7%	222	122	55.0%	210	41	19.5%
第2圏域(はくおう)	374	135	36.1%	185	100	54.1%	189	35	18.5%
第3圏域(じょうなん)	360	125	34.7%	184	96	52.2%	176	29	16.5%
第4圏域(はくさん)	393	160	40.7%	206	121	58.7%	187	39	20.9%
第5圏域(ひがしとみず)	276	110	39.9%	140	82	58.6%	136	28	20.6%
第6圏域(とみず)	355	153	43.1%	185	112	60.5%	170	41	24.1%
第7圏域(さくらい)	290	115	39.7%	157	90	57.3%	133	25	18.8%
第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)	441	169	38.3%	214	124	57.9%	227	45	19.8%
第9圏域(しもふなか)	349	143	41.0%	172	107	62.2%	177	36	20.3%
第10圏域(とよかわ・ かみふなか)	441	170	38.5%	219	129	58.9%	222	41	18.5%
第11圏域(そが・ しもそが・こうづ)	402	152	37.8%	185	108	58.4%	217	44	20.3%
第12圏域(たちばな)	307	123	40.1%	161	95	59.0%	146	28	19.2%

日常生活圏域	地域包括支援センター名	自治会連合会名
第1圏域	しろやま	緑、万年、幸、芦子
第2圏域	はくおう	新玉、山王網一色、足柄
第3圏域	じょうなん	十字、片浦、早川、大窪
第4圏域	はくさん	二川、久野
第5圏域	ひがしとみず	東富水
第6圏域	とみず	富水
第7圏域	さくらい	桜井
第8圏域	さかわ こやわた・ふじみ	酒匂・小八幡、富士見
第9圏域	しもふなか	下府中
第10圏域	とよかわ・かみふなか	豊川、上府中
第11圏域	そが・しもそが・こうづ	曾我、下曾我、国府津
第12圏域	たちばな	前羽、橘北

7 判定の条件

基本チェックリスト（25 項目）の回答結果について、リスク判定を行いました。

■判定の設定条件

項目	リスク判定	判定条件
暮らし	注意	10 点以上
	普通	3～9 点
	良好	0～2 点
	判定不可	0 点のうち、判定設問に未回答が 10 問以上ある
運動	注意	3 点以上
	普通	1～2 点
	良好	0 点
	判定不可	0 点のうち、判定設問に未回答が 3 問以上ある
栄養	注意	2 点
	普通	1 点
	良好	0 点
	判定不可	4-2 が未回答
口腔	注意	2 点以上
	普通	1 点
	良好	0 点
	判定不可	0 点のうち、判定設問に未回答が 2 問以上ある
外出	注意	2-4 が該当
	普通	2-6 が該当、2-4 は非該当
	良好	2-4 が非該当、2-6 も非該当もしくは未回答
	判定不可	2-4 が未回答
物忘れ	注意	1 点以上
	良好	0 点
	判定不可	0 点のうち、判定設問に未回答が 1 問以上ある
こころ	注意	2 点以上
	普通	1 点
	良好	0 点
	判定不可	0 点のうち、判定設問に未回答が 2 問以上ある

■暮らしリスク

問番号	設問内容	点数	回答
6-1	バスや電車で1人で外出していますか	1	できない
6-2	日用品の買い物をしていますか	1	できない
6-5	預貯金の出し入れをしていますか	1	できない
6-11	友人の家を訪ねていますか	1	いいえ
6-12	家族や友人の相談にのっていますか	1	いいえ
2-1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1	できない
2-2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1	できない
2-3	15 分位続けて歩いていますか	1	できない
3-1	この1年間に転んだことがありますか	1	何度もある
3-2	転倒に対する不安は大きいですか	1	とても不安である
4-1	6 か月間で 2 ～ 3 kg 以上の体重減少がありましたか	1	はい
4-2	身長・体重(数字を記入) 身長・体重から算出した BMI が 18.5 未満 ※BMI=体重(kg)/(身長(m)×身長(m))	1	はい
4-3	半年前と比べて固いものが食べにくくなりましたか	1	はい
4-4	お茶や汁物等でむせることがありますか	1	はい
4-5	口の渇きが気になりますか	1	はい
2-4	週に1回以上は外出していますか	1	ほとんど外出しない
2-6	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1	とても減っている 減っている
5-1	周りから「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると言われますか	1	はい
5-2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1	いいえ
5-3	今日が何月何日かわからない時がありますか	1	はい

■運動リスク

問番号	設問内容	点数	回答
2-1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1	できない
2-2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1	できない
2-3	15分位続けて歩いていますか	1	できない
3-1	この1年間に転んだことがありますか	1	何度もある
3-2	転倒に対する不安は大きいですか	1	とても不安である

■栄養リスク

問番号	設問内容	点数	回答
4-1	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1	はい
4-2	身長、体重(数字を記入)身長、体重から算出したBMIが18.5未満 ※BMI=体重(kg)/(身長(m)×身長(m))	1	はい

■口腔リスク

問番号	設問内容	点数	回答
4-3	半年前と比べて固いものが食べにくくなりましたか	1	はい
4-4	お茶や汁物等でむせることがありますか	1	はい
4-5	口の渇きが気になりますか	1	はい

■外出リスク

問番号	設問内容	点数	回答
2-4	週に1回以上は外出していますか	1	ほとんど外出しない
2-6	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1	とても減っている 減っている

■物忘れリスク

問番号	設問内容	点数	回答
5-1	周りから「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると言われますか	1	はい
5-2	自分で電話番号を調べて電話をかけることをしていますか	1	いいえ
5-3	今日が何月何日かわからない時がありますか	1	はい

■こころリスク

問番号	設問内容	点数	回答
8-3	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	1	はい
8-4	(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	1	はい
8-5	(ここ2週間)以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じる	1	はい
8-6	(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	1	はい
8-7	(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	1	はい

8 用語の定義

報告書に用いられる用語は、以下のとおりです。

用語	解説
一般高齢者	日々の生活において元気に暮らしている方。
リスク	この報告書においては「危険性」を意味し、実際にそれが起こって危険となる可能性を表した言葉です。例えば「暮らしリスク」は、高齢者が生活機能低下に陥る危険性のことを指しています。
リスク別出現率	調査の有効回収数（回答数）のうち、各リスク該当者の占める割合を表しています。 リスク別出現率＝リスク該当者数÷有効回収数
基本チェックリスト該当者	本調査における調査票内の基本チェックリスト該当項目において、「暮らし」、「運動」、「栄養」、「口腔」、「外出」、「物忘れ」、「こころ」の7項目別の判定条件によって「注意」と判定されたものが、1項目以上あった方。 ※以下、基本チェックリストリスク該当者を「リスク該当者」と表記します。
リスク該当者出現率	調査の有効回収数（回答数）のうち、リスク該当者の割合を表しています。 リスク該当者出現率＝リスク該当者数÷有効回収数 ※回答者の中に未回答項目がある場合、各リスク該当者数の合計が回答者数の合計を下回ることがあります。

第2章 調査結果等からみた本市の高齢者像

1 調査結果の分析について

調査結果の分析にあたっては、以下の分析を行い本市の介護予防事業のあり方や事業効果等について検証しました。なお、本調査結果は、要介護認定を受けていない70歳と昨年度調査において未回答であった71～74歳の高齢者像となります。

■分析1 一般高齢者とリスク該当者の割合

市全域と日常生活圏域別に高齢者像を把握するために、一般高齢者、リスク該当者の構成割合を分析しました。

■分析2 リスク該当者の出現率

リスク該当者の出現率を把握するために、リスク該当者をリスク別、年齢階級別、家族構成別、BMI別に分析しました。

■分析3 基本チェックリストの回答結果

基本チェックリスト（25項目）の設問において、リスク側に回答した方の回答結果を分析しました。

■分析4 7種類のリスクの他リスクとの関連

7種類のリスク該当者ごとに他の6リスク該当者との重複状況を集計し、リスクの重要度の分析をしました。

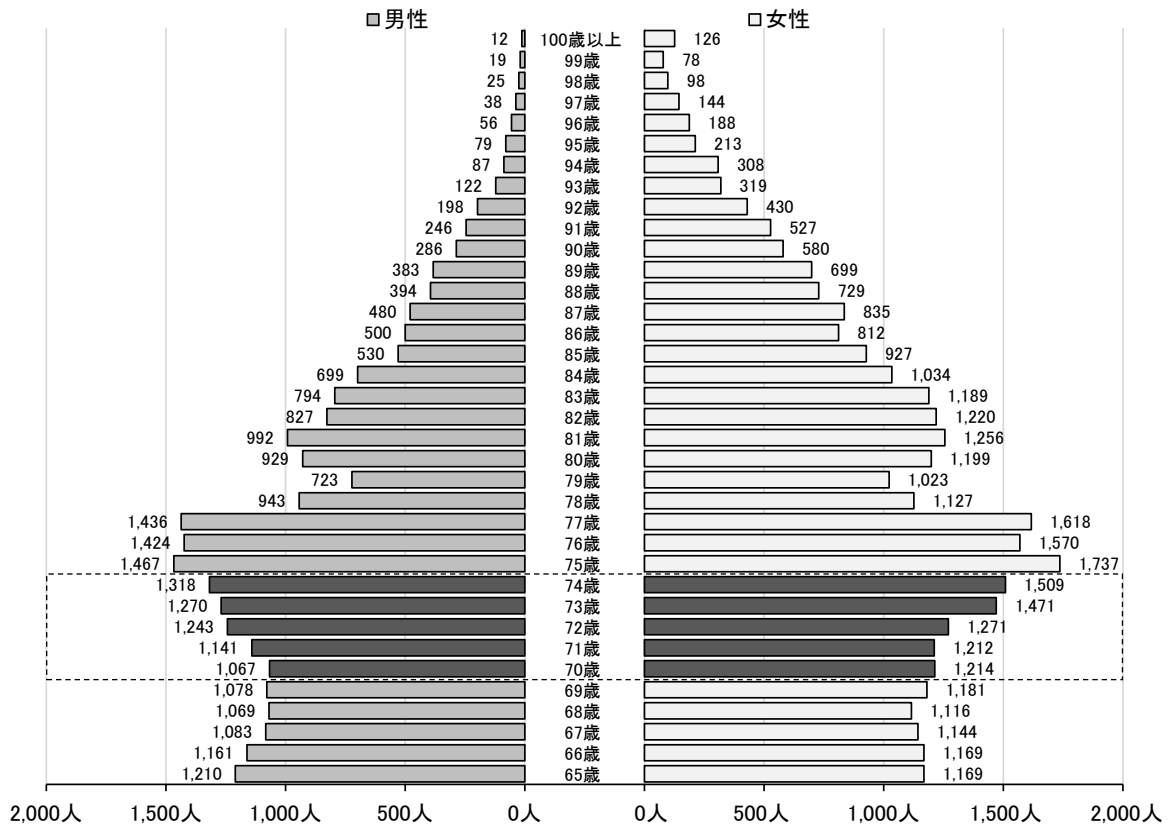
2 高齢者人口・調査対象者の状況

本市全体の高齢者像をみるために、高齢者人口（令和6年12月31日現在）と調査対象者の状況をみました。

本市の高齢者人口を1歳階級別にみると、男女ともに75歳の人口が最も多くなっています。70～74歳をみると、男性では70歳、女性では71歳の人口が少なくなっています。

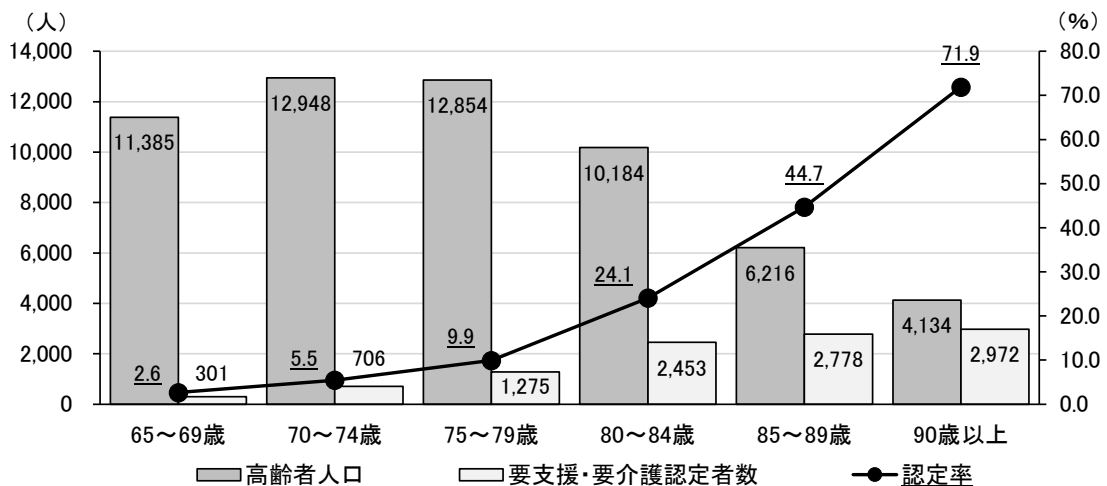
5歳階級別の要支援・要介護認定率をみると、年齢階級が上がるほど高くなり、85～89歳で40%を超え、90歳以上では70%を超えています。

■人口ピラミッド



小田原市健康づくり課調べ（令和6年12月31日現在）

■要支援・要介護認定者数の比較



小田原市高齢介護課調べ（令和6年9月末現在）

■回答者の人口構成（性別・年齢階級別・日常生活圏域別）

上段：人 下段：%

日常生活圏域	全 体			70 歳			71～74 歳			平均 年齢
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
市全体	796	922	1,718	578	708	1,286	218	214	432	70.4 歳
	46.3	53.7	100.0	44.9	55.1	100.0	50.5	49.5	100.0	
第1圏域 (しろやま)	73	90	163	55	67	122	18	23	41	70.4 歳
	44.8	55.2	100.0	45.1	54.9	100.0	43.9	56.1	100.0	
第2圏域 (はくおう)	65	70	135	44	56	100	21	14	35	70.4 歳
	48.1	51.9	100.0	44.0	56.0	100.0	60.0	40.0	100.0	
第3圏域 (じょうなん)	56	69	125	40	56	96	16	13	29	70.3 歳
	44.8	55.2	100.0	41.7	58.3	100.0	55.2	44.8	100.0	
第4圏域 (はくさん)	75	85	160	52	69	121	23	16	39	70.4 歳
	46.9	53.1	100.0	43.0	57.0	100.0	59.0	41.0	100.0	
第5圏域 (ひがしとみず)	39	71	110	28	54	82	11	17	28	70.4 歳
	35.5	64.5	100.0	34.1	65.9	100.0	39.3	60.7	100.0	
第6圏域 (とみず)	74	79	153	51	61	112	23	18	41	70.4 歳
	48.4	51.6	100.0	45.5	54.5	100.0	56.1	43.9	100.0	
第7圏域 (さくらい)	51	64	115	42	48	90	9	16	25	70.3 歳
	44.3	55.7	100.0	46.7	53.3	100.0	36.0	64.0	100.0	
第8圏域 (さかわ こやわた・ふじみ)	88	81	169	62	62	124	26	19	45	70.4 歳
	52.1	47.9	100.0	50.0	50.0	100.0	57.8	42.2	100.0	
第9圏域 (しもふなか)	73	70	143	50	57	107	23	13	36	70.3 歳
	51.0	49.0	100.0	46.7	53.3	100.0	63.9	36.1	100.0	
第10圏域 (とよかわ・ かみふなか)	75	95	170	59	70	129	16	25	41	70.4 歳
	44.1	55.9	100.0	45.7	54.3	100.0	39.0	61.0	100.0	
第11圏域 (そが・しもそが ・こうづ)	64	88	152	46	62	108	18	26	44	70.4 歳
	42.1	57.9	100.0	42.6	57.4	100.0	40.9	59.1	100.0	
第12圏域 (たちばな)	63	60	123	49	46	95	14	14	28	70.4 歳
	51.2	48.8	100.0	51.6	48.4	100.0	50.0	50.0	100.0	

3 回答者の属性

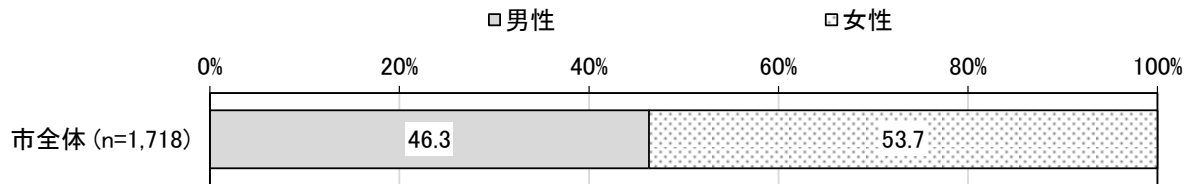
回答者数は市全体で1,718人でした。男性が46.3%、女性が53.7%となっています。

年齢階級別の回答者数は、「70歳」が74.9%（1,286人）、「71～74歳」が25.1%（432人）となっています。

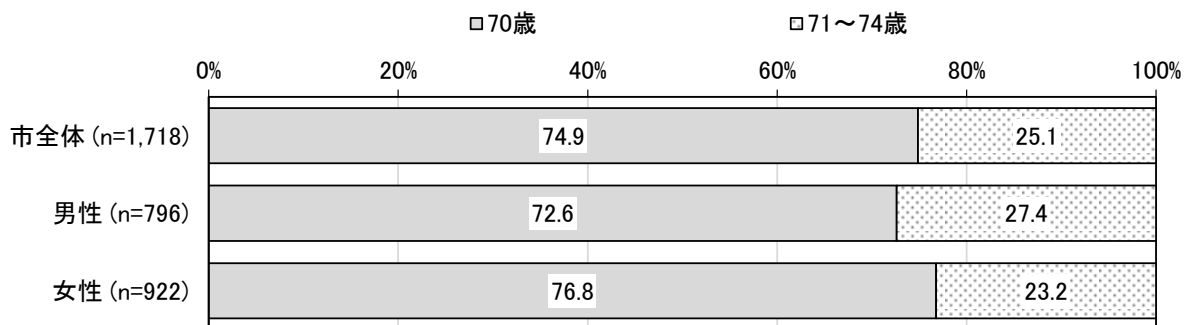
日常生活圏域別にみると、市全体で「第10圏域（とよかわ・かみふなか）」が9.9%、「第8圏域（さかわ こやわた・ふじみ）」が9.8%と高くなっています。

BMIをみると、市全体で「やせ」が8.3%、「肥満」が26.8%となっています。

■回答者の性別



■回答者の年齢階級（性別）

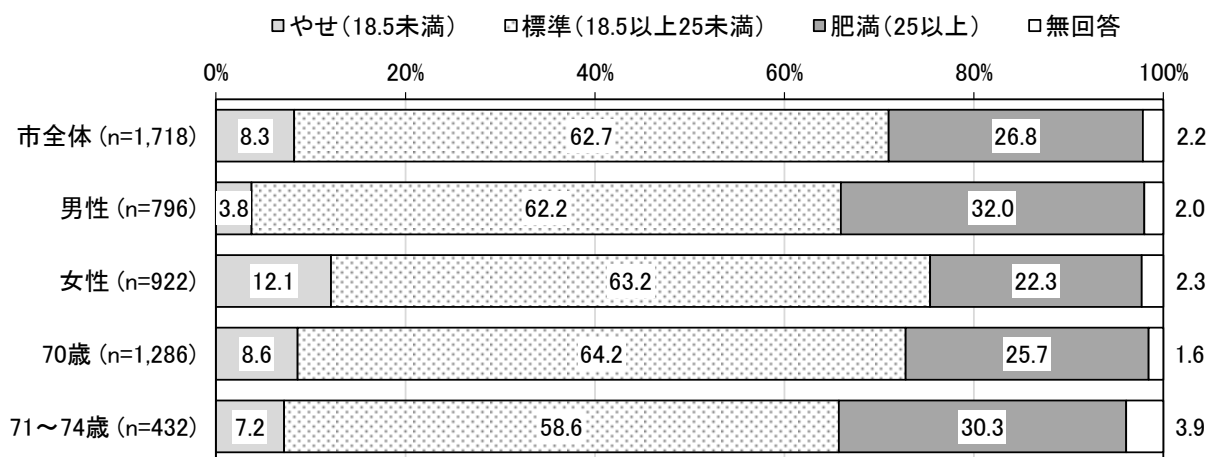


回答者の日常生活圏域

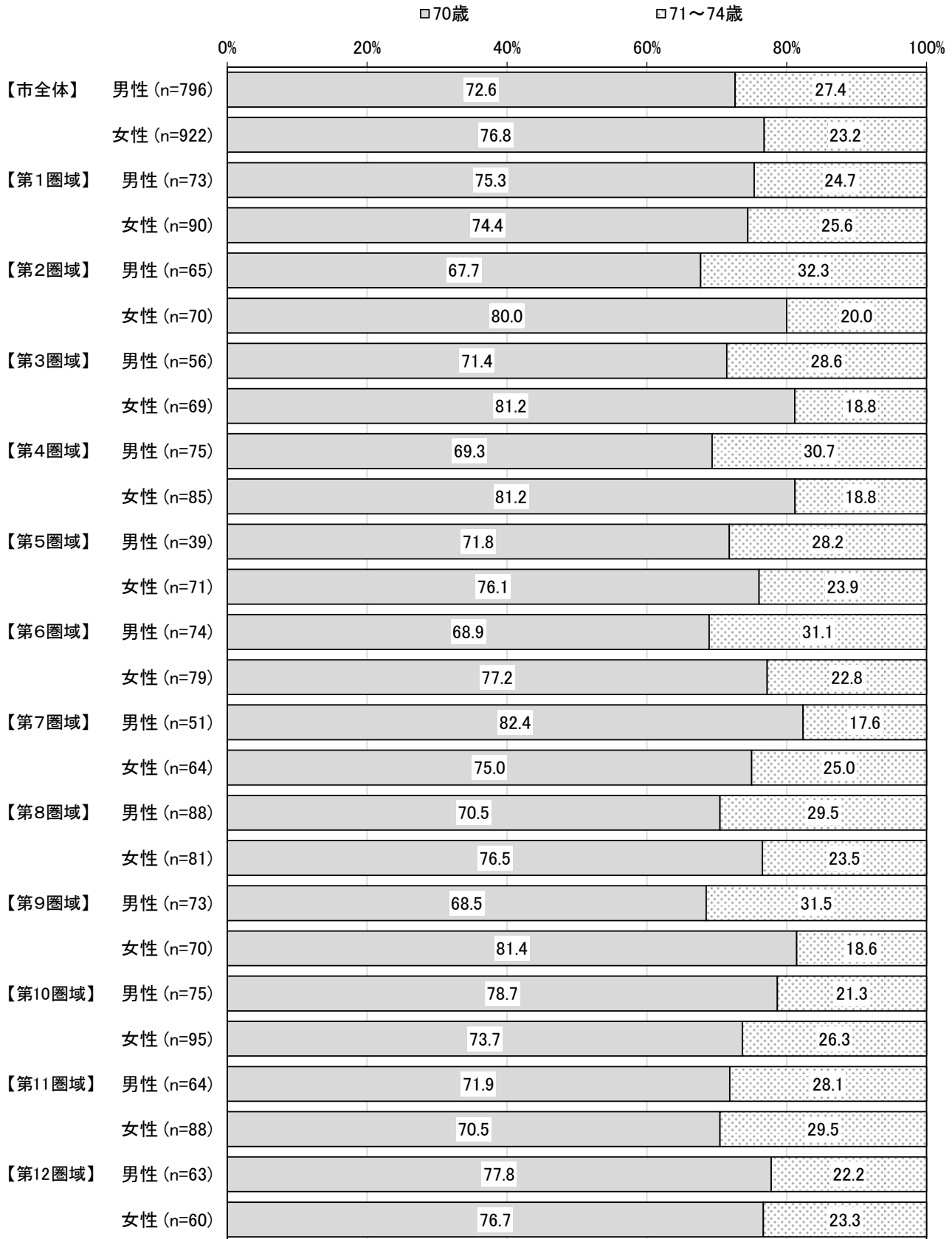
単位：％

区分	第1圏域 (しろやま)	第2圏域 (はくおう)	第3圏域 (じょうなん)	第4圏域 (はくさん)	第5圏域 (ひがしとみず)	第6圏域 (とみず)	第7圏域 (さくらい)	第8圏域 (さかわ こやわた・ふじみ)	第9圏域 (しもふなか)	第10圏域 (とよかわ・かみふなか)	第11圏域 (そが・しもそが・こうづ)	第12圏域 (たちばな)
	9.5	7.9	7.3	9.3	6.4	8.9	6.7	9.8	8.3	9.9	8.8	7.2

回答者のBMI（性別・年齢階級別）



■回答者の年齢階級（性別・日常生活圏域別）



4 一般高齢者・リスク該当者の状況

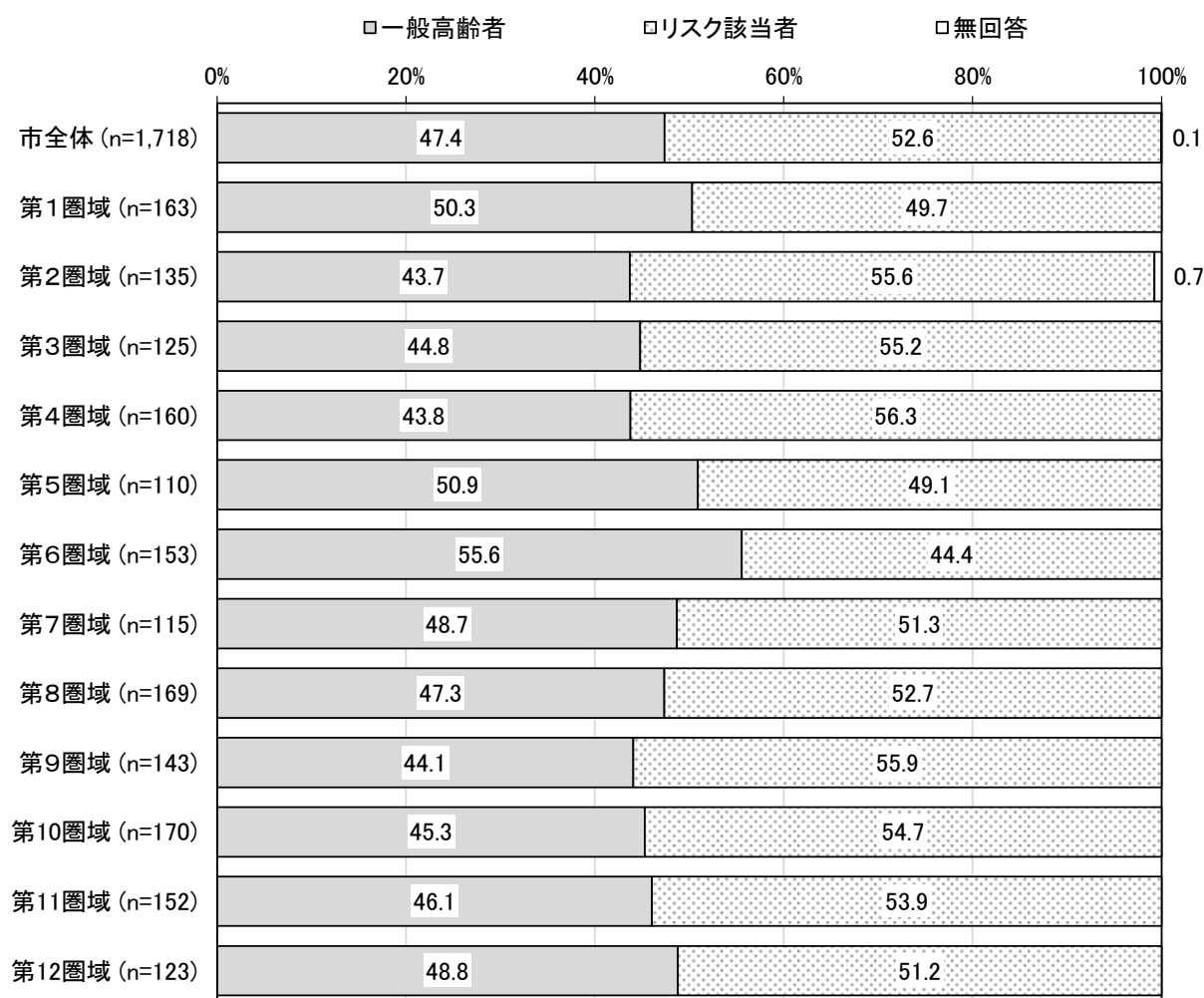
(1) 一般高齢者とリスク該当者

一般高齢者数とリスク該当者の比率は、市全体では、一般高齢者が 47.4%、リスク該当者が 52.6%となっています。

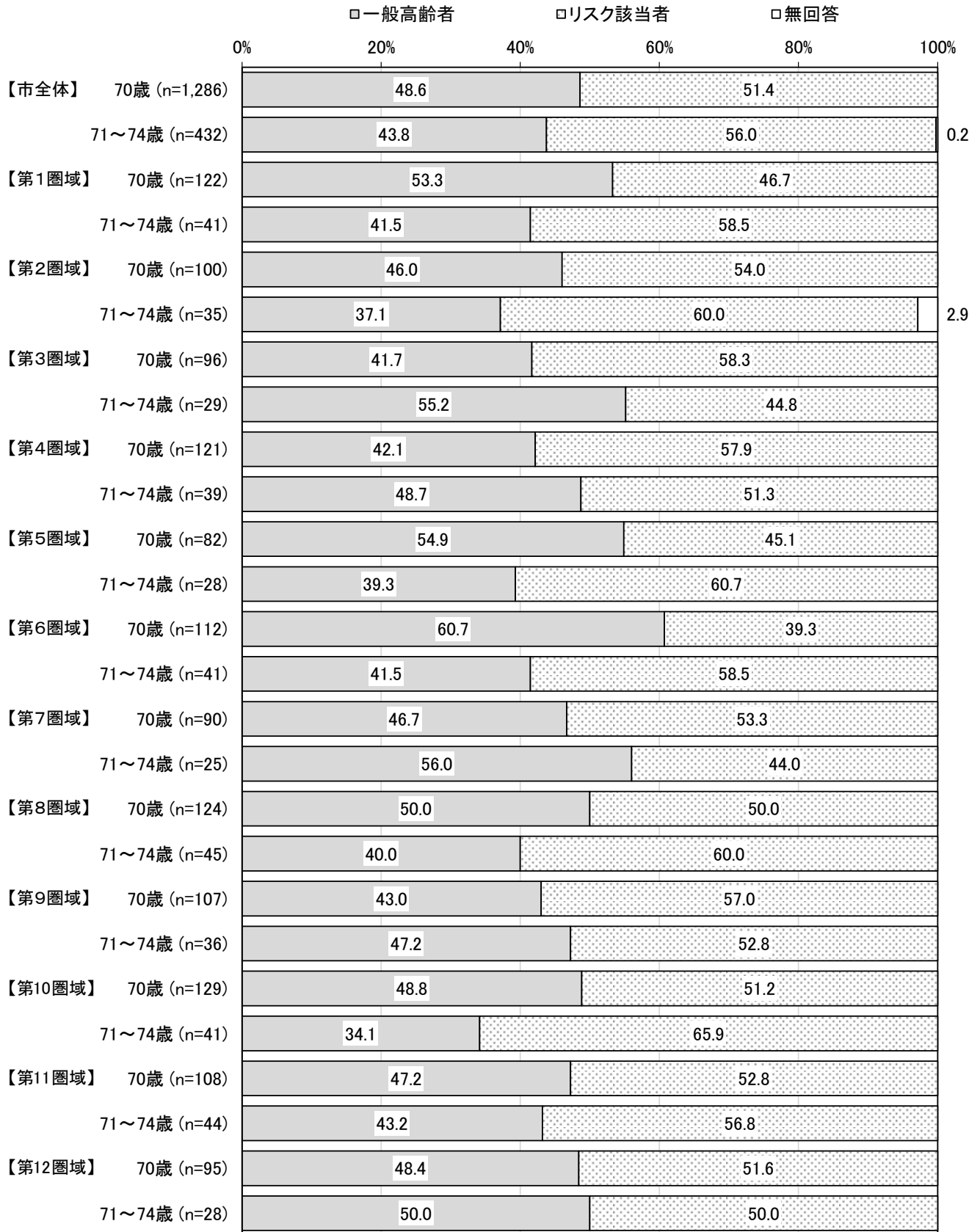
日常生活圏域別にみると、リスク該当者の比率は、「第4圏域（はくさん）」が 56.3%、「第9圏域（しもふなか）」が 55.9%と高くなっています。

年齢階級別・日常生活圏域別にみると、70歳では「第3圏域（じょうなん）」（58.3%）が、71～74歳では「第10圏域（とよかわ・かみふなか）」（65.9%）が最も高くなっています。

■一般高齢者とリスク該当者の比率（日常生活圏域別）



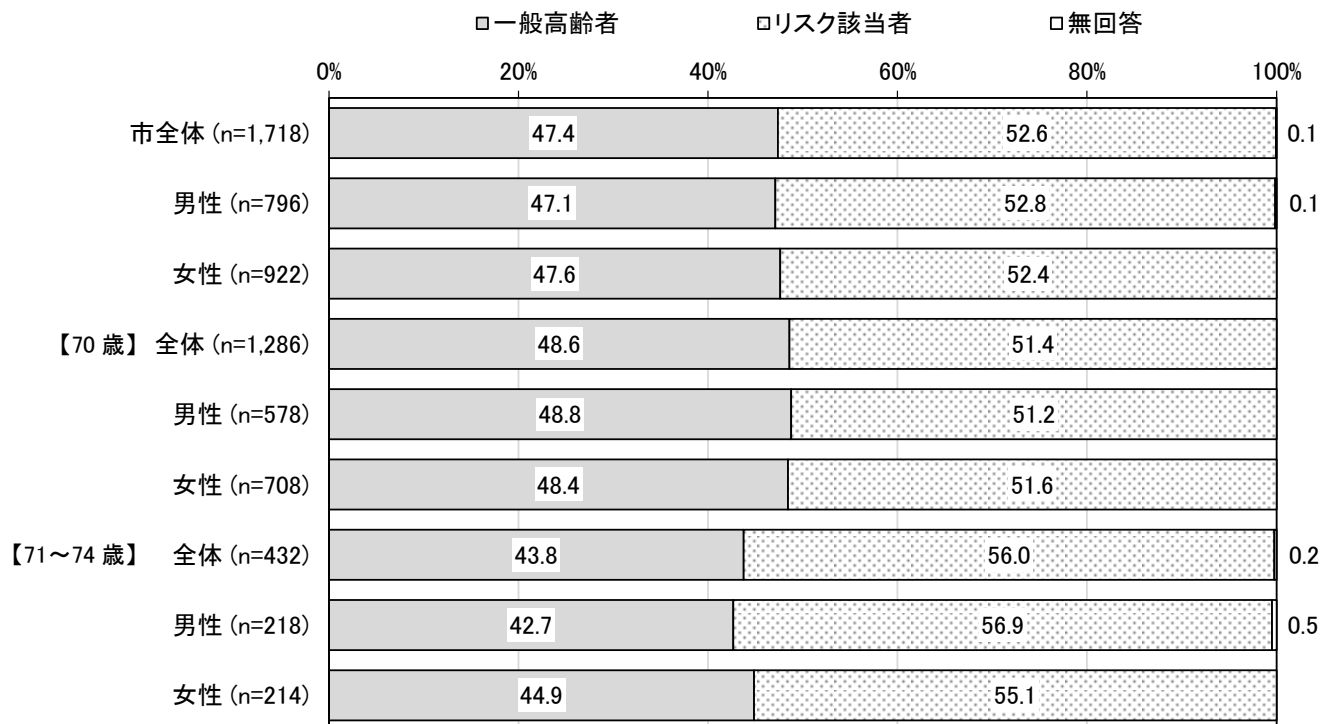
■一般高齢者とリスク該当者の比率（年齢階級別・日常生活圏域別）



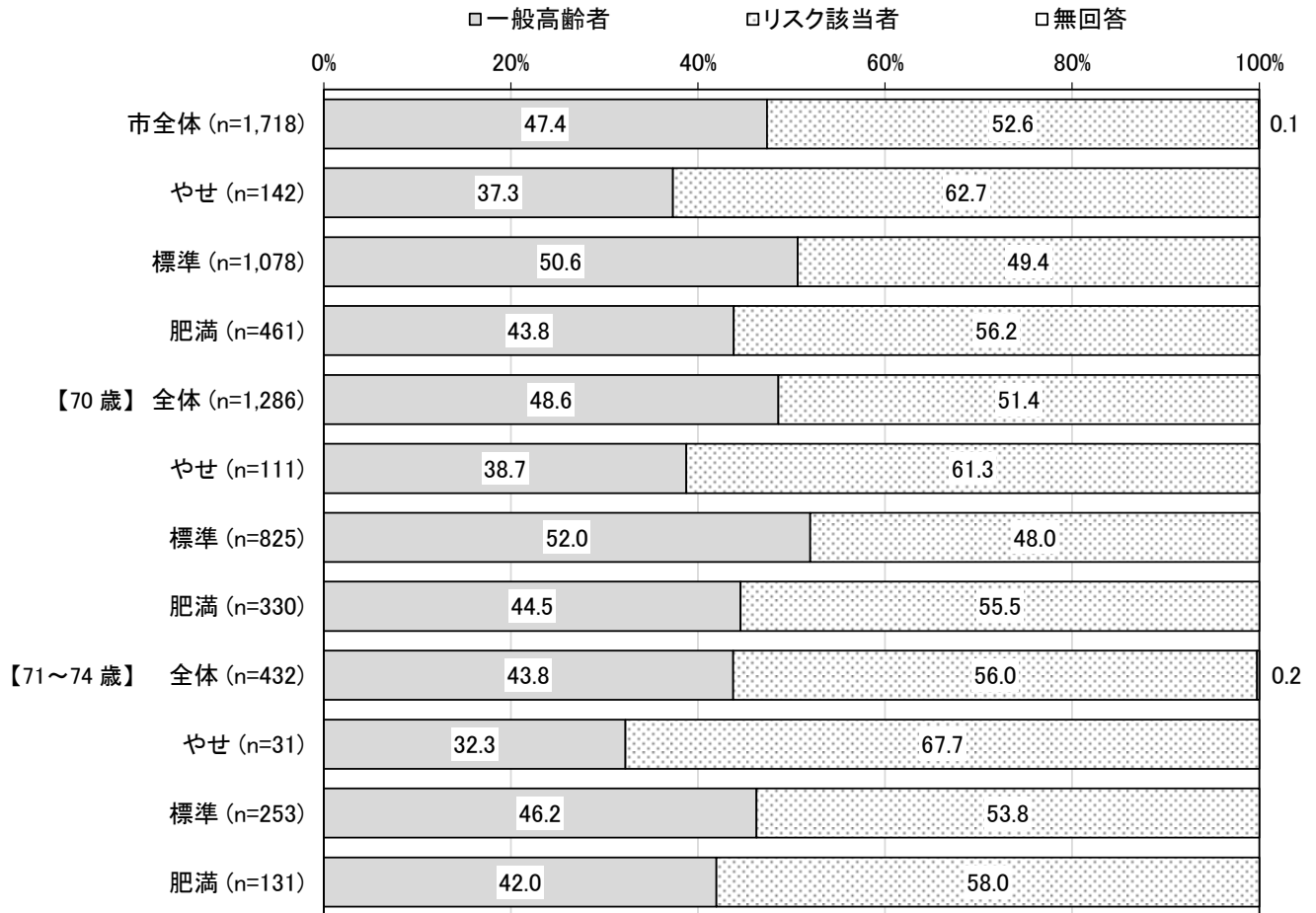
市全体のリスク該当者の比率を性別にみると、男性が 52.8%、女性が 52.4%となり、男性が女性より 0.4 ポイント高くなっています。

さらにBMI別にみると、市全体・70歳・71～74歳いずれも「やせ」(62.7%・61.3%・67.7%)のリスク該当者比率が高くなっています。

■一般高齢者とリスク該当者の比率（性別・年齢階級別）



■一般高齢者とリスク該当者の比率（年齢階級別・BMI別）



(2) リスク該当者と7種類リスクの出現率

リスク別出現率をみると、市全体では、「物忘れリスク」が37.8%と最も高く、次いで「こころリスク」が18.2%、「口腔リスク」が16.0%となっています。

リスク別出現率を性別・年齢階級別にみると、70歳は、「物忘れリスク」が男女ともに37.0%となっており、71～74歳では、「物忘れリスク」の男性が40.8%、女性が39.7%と男性が1.1ポイント高くなっています。

■リスク該当者、7種類のリスク別出現率（性別・年齢階級別）

単位：％

区分	回答者数 (件)	リスク 該当者	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	口腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク
市全体	1,718	52.6	1.0	2.3	1.2	16.0	3.0	37.8	18.2
男性	796	52.8	0.8	1.5	0.6	15.7	3.5	38.1	17.7
女性	922	52.4	1.3	3.0	1.7	16.3	2.6	37.6	18.7
【70歳】全体	1,286	51.4	1.0	1.8	1.3	15.6	2.8	37.0	18.4
男性	578	51.2	0.9	1.4	0.5	15.7	3.5	37.0	17.5
女性	708	51.6	1.1	2.1	2.0	15.4	2.3	37.0	19.2
【71～74歳】全体	432	56.0	1.2	3.9	0.9	17.4	3.7	40.3	17.6
男性	218	56.9	0.5	1.8	0.9	15.6	3.7	40.8	18.3
女性	214	55.1	1.9	6.1	0.9	19.2	3.7	39.7	16.8

リスク該当者出現率を家族構成別にみると、市全体では、ひとり暮らし世帯の出現率が 58.1% となり、他の家族構成より高くなっています。

リスク別出現率を性別・家族構成別にみると、男性では、ひとり暮らし世帯が「運動リスク」、「物忘れリスク」を除き、各リスクで他の家族構成よりやや高くなっています。女性では、ひとり暮らし世帯が「暮らしリスク」、「外出リスク」、「こころリスク」で他の家族構成よりやや高くなっています。

■リスク該当者、7種類のリスク別出現率（性別・家族構成別）

単位：％

区分	回答者数 (件)	リスク 該当者	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	口腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク
【市全体】 ひとり暮らし世帯	272	58.1	1.8	1.8	1.8	17.3	4.0	36.0	26.1
高齢者のみ世帯	848	49.4	1.1	2.4	1.1	15.3	3.4	36.1	15.3
その他世帯	546	53.8	0.7	2.2	1.3	15.8	1.6	40.5	18.1
【男性】 ひとり暮らし世帯	127	60.6	1.6	1.6	1.6	18.9	5.5	35.4	29.1
高齢者のみ世帯	424	51.9	0.5	1.7	0.7	15.6	4.2	38.7	15.3
その他世帯	219	48.9	0.9	1.4	0.0	13.2	0.9	37.9	14.6
【女性】 ひとり暮らし世帯	145	55.9	2.1	2.1	2.1	15.9	2.8	36.6	23.4
高齢者のみ世帯	424	46.9	1.7	3.1	1.4	15.1	2.6	33.5	15.3
その他世帯	327	57.2	0.6	2.8	2.1	17.4	2.1	42.2	20.5

※「高齢者のみ世帯」は「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」＋「夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）」
「その他世帯」は「息子・娘との2世帯」＋「その他」

性別・年齢階級別・家族構成別にみると、70歳男性では、ひとり暮らし世帯の「こころリスク」(24.7%)が、70歳女性では、ひとり暮らし世帯の「こころリスク」(25.6%)が、その他世帯の「物忘れリスク」(42.1%)が他の家族構成より高くなっています。

また、71～74歳男性では、ひとり暮らし世帯の「こころリスク」(39.5%)と「口腔リスク」(21.1%)、その他世帯の「物忘れリスク」(45.3%)が、71～74歳女性では、その他世帯の「物忘れリスク」(42.5%)と「運動リスク」(8.8%)が他の家族構成より高くなっています。

■リスク該当者、7種類のリスク別出現率（性別・年齢階級別・家族構成別）

単位：％

区分	回答者数 (件)	リスク 該当者	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	口腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク
【70歳：男性】 ひとり暮らし世帯	89	57.3	1.1	1.1	1.1	18.0	6.7	33.7	24.7
高齢者のみ世帯	306	52.3	0.7	1.3	0.7	16.7	3.6	38.6	16.3
その他世帯	166	45.2	1.2	1.8	0.0	12.0	1.2	35.5	15.7
【70歳：女性】 ひとり暮らし世帯	121	55.4	2.5	2.5	2.5	14.9	2.5	35.5	25.6
高齢者のみ世帯	324	46.3	1.2	2.5	1.5	14.2	2.2	33.0	14.2
その他世帯	247	55.9	0.4	0.8	2.4	16.6	2.0	42.1	21.9
【71～74歳：男性】 ひとり暮らし世帯	38	68.4	2.6	2.6	2.6	21.1	2.6	39.5	39.5
高齢者のみ世帯	118	50.8	0.0	2.5	0.8	12.7	5.9	39.0	12.7
その他世帯	53	60.4	0.0	0.0	0.0	17.0	0.0	45.3	11.3
【71～74歳：女性】 ひとり暮らし世帯	24	58.3	0.0	0.0	0.0	20.8	4.2	41.7	12.5
高齢者のみ世帯	100	49.0	3.0	5.0	1.0	18.0	4.0	35.0	19.0
その他世帯	80	61.3	1.3	8.8	1.3	20.0	2.5	42.5	16.3

※「高齢者のみ世帯」は「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」＋「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」
「その他世帯」は「息子・娘との2世帯」＋「その他」

リスク別出現率をBMI別にみると、市全体では、やせの方の「栄養リスク」(14.8%)が他の体格の方と比べて特に高くなっています。

さらに年齢階級別にみると、70歳・71～74歳では、やせの方の「物忘れリスク」(43.2%・45.2%)の出現率が最も高くなっています。

■リスク該当者、7種類のリスク別出現率（年齢階級別・BMI別）

単位：％

区分	回答者数 (件)	リスク 該当者	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	口腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク
【市全体】 やせ	142	62.7	4.9	4.2	14.8	21.8	4.9	43.7	22.5
標準	1,078	49.4	0.6	1.5	0.0	14.7	2.4	35.5	16.3
肥満	461	56.2	0.9	3.3	0.0	17.1	3.7	40.6	20.4
【70歳】 やせ	111	61.3	5.4	3.6	15.3	23.4	4.5	43.2	22.5
標準	825	48.0	0.5	1.3	0.0	13.5	2.7	34.4	16.8
肥満	330	55.5	0.9	2.4	0.0	18.2	2.7	40.6	20.0
【71～74歳】 やせ	31	67.7	3.2	6.5	12.9	16.1	6.5	45.2	22.6
標準	253	53.8	0.8	2.0	0.0	19.0	1.6	39.1	14.6
肥満	131	58.0	0.8	5.3	0.0	14.5	6.1	40.5	21.4

リスク該当者出現率を居住形態別にみると、市全体では、集合住宅が 59.0%、一戸建てが 50.8%となり、集合住宅が 8.2 ポイント高くなっています。

リスク別出現率を居住形態別にみると、全てのリスクで集合住宅が一戸建てより高くなっています。

さらに年齢階級別にみると、70 歳・71～74 歳ともに集合住宅の「物忘れリスク」(39.3%・42.0%) が最も高くなっています。また、71～74 歳の「こころリスク」は一戸建てが 13.1%、集合住宅が 34.1%と差が最も大きくなっています。

■リスク該当者、7種類のリスク別出現率（年齢階級別・居住形態別）

単位：％

区分	回答者数 (件)	リスク 該当者	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	口腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク
【市全体】 一戸建て	1,372	50.8	0.9	2.0	1.1	15.8	2.9	37.1	16.3
集合住宅	322	59.0	1.6	3.4	1.9	17.7	3.4	40.1	25.5
【70歳】 一戸建て	1,036	50.0	1.0	1.8	1.2	15.5	2.9	36.3	17.4
集合住宅	234	56.8	1.3	1.7	2.1	16.2	2.6	39.3	22.2
【71～74歳】 一戸建て	336	53.3	0.9	2.7	0.9	16.7	3.0	39.6	13.1
集合住宅	88	64.8	2.3	8.0	1.1	21.6	5.7	42.0	34.1

リスク該当者出現率を日常生活圏域別にみると、第4圏域が56.3%と最も高くなっています。

■リスク該当者、7種類のリスク別出現率（日常生活圏域別）

単位：％

区分	回答者数 (件)	リスク 該当者	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	口腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク
市全体	1,718	52.6	1.0	2.3	1.2	16.0	3.0	37.8	18.2
第1圏域	163	49.7	1.8	1.2	0.6	12.9	3.7	36.8	17.8
第2圏域	135	55.6	3.0	3.0	1.5	17.0	5.2	38.5	17.0
第3圏域	125	55.2	0.8	4.0	0.0	23.2	4.0	35.2	24.0
第4圏域	160	56.3	0.0	1.3	2.5	14.4	3.8	38.8	20.0
第5圏域	110	49.1	0.9	1.8	0.9	9.1	3.6	37.3	15.5
第6圏域	153	44.4	0.0	2.6	0.7	12.4	1.3	35.3	9.2
第7圏域	115	51.3	1.7	0.9	1.7	10.4	4.3	38.3	20.0
第8圏域	169	52.7	1.8	3.6	0.0	18.9	1.8	36.7	21.9
第9圏域	143	55.9	0.0	2.8	0.7	15.4	1.4	40.6	17.5
第10圏域	170	54.7	2.4	2.9	1.8	16.5	4.1	40.0	20.6
第11圏域	152	53.9	0.0	1.3	2.0	19.7	1.3	40.1	21.7
第12圏域	123	51.2	0.0	2.4	2.4	21.1	2.4	35.8	12.2

5 調査結果の総括

(1) 調査結果の総括の視点

健康な状態から要支援・要介護状態となるまでの過程で「フレイル」状態（加齢により体力や気力が弱まっている状態）となり、要支援・要介護状態へと悪化していくとされています。フレイルの一つ目は、運動器の障害で身体機能が低下したり、筋肉が衰えることによる「身体的フレイル」、二つ目は、定年退職やパートナーを失ったりすることによるうつ状態や軽度の認知症の状態による「精神・心理的フレイル」、三つ目は、加齢に伴って社会とのつながりが希薄化することで生じる独居や経済的困窮による「社会的フレイル」の3つのフレイルが連鎖することで自立度の低下が急速に進むとされています。

また、フレイルには「可逆性」という特性もあり、自身の状態と向き合い、予防に取り組むことで進行を緩やかにし、健康に過ごせていた状態に戻すことが可能です。

フレイル予防で掲げている柱は3つあり、「栄養」、「身体活動（運動）」、「社会参加」の三位一体の取組によるフレイル予防が必要とされています。

調査結果の総括では、「栄養」、「身体活動（運動）」、「社会参加」のフレイル予防に影響が及ぶ調査項目を中心に総括をしていきます。

また、市内の12か所の日常生活圏域ごとに設置している地域包括支援センターと圏域別に市民の身体機能の状況を情報共有し、地域に密着した事業展開による介護予防事業へとつなげるための基礎データとして活用することから、圏域別の特徴などを明らかにしていくものです。

(2) リスク該当者の総括

リスク該当者出現率を年齢階級別でみると、市全体で70歳が51.4%、71～74歳が56.0%と、71～74歳が4.6ポイント高くなっており、70歳を超えて74歳までの期間で加齢に伴いリスク該当者が増加しています。

リスク別出現率を年齢階級別にみると、「物忘れリスク」が70歳で37.0%、71～74歳で40.3%といずれも最も高く、次いで「こころリスク」が70歳で18.4%、71～74歳で17.6%、「口腔リスク」が70歳で15.6%、71～74歳で17.4%となっています。この中で「こころリスク」は70歳のリスク別出現率が71～74歳より高くなっています。

「暮らしリスク」、「運動リスク」、「栄養リスク」、「外出リスク」は、どれも1～4%程度とかなり低くなっており、「栄養リスク」を除く3項目では、71～74歳が70歳よりやや高くなっています。

「物忘れリスク」については、本人の自覚や家族の認識など認知症に対する意識の問題により、認知症予防事業へとつながりづらい可能性もあることを踏まえ、取り組んでいく必要があります。

リスク該当者出現率を家族構成別でみると、市全体でひとり暮らし世帯が58.1%、その他世帯が53.8%、高齢者のみ世帯が49.4%と、ひとり暮らし世帯がやや高くなっています。

リスク別出現率を家族構成別にみると、「物忘れリスク」はその他世帯で 40.5%、高齢者のみ世帯で 36.1%、ひとり暮らし世帯で 36.0%といずれの家族構成でも最も高く、次いで「こころリスク」がひとり暮らし世帯で 26.1%、その他世帯で 18.1%、高齢者のみ世帯で 15.3%、「口腔リスク」がひとり暮らし世帯で 17.3%、その他世帯で 15.8%、高齢者のみ世帯で 15.3%となり、「こころリスク」と「口腔リスク」はひとり暮らし世帯が他の家族構成より高くなっています。

「暮らしリスク」、「栄養リスク」、「外出リスク」はひとり暮らし世帯が、「運動リスク」は高齢者のみ世帯が他の家族構成よりやや高いですが、いずれも 4%以下と低くなっています。

さらに性別でみると、「物忘れリスク」は女性のその他世帯が 42.2%と最も高く、「こころリスク」は男性、女性ともにひとり暮らし世帯が 29.1%、23.4%と高く、「口腔リスク」は男性のひとり暮らし世帯が 18.9%と最も高くなっています。

リスク該当者出現率をBMI別でみると、市全体で「やせ」が 62.7%、「肥満」が 56.2%、「標準」が 49.4%と、「やせ」がやや高くなっています。

リスク別出現率をBMI別にみると、「物忘れリスク」は「やせ」で 43.7%、「肥満」で 40.6%、「標準」で 35.5%といずれも最も高く、次いで「こころリスク」が「やせ」で 22.5%、「肥満」で 20.4%、「標準」で 16.3%となっています。「口腔リスク」は「やせ」で 21.8%、「肥満」で 17.1%、「標準」は 14.7%となっています。「栄養リスク」は、「標準」と「肥満」が 0.0%なのに対し、「やせ」が 14.8%と高くなっています。また、「暮らしリスク」、「運動リスク」、「外出リスク」も「やせ」が他よりはやや高いですが、いずれも 5%以下と低くなっています。

市全体のリスク該当者出現率を圏域別でみると、第4圏域が 56.3%と最も高く、市全体のリスク該当者出現率（52.6%）を上回るのは、以下、第9圏域・第2圏域・第3圏域・第10圏域・第11圏域・第8圏域の順となっています。一方、52.6%を下回るのは、以下、第7圏域・第12圏域、第1圏域、第5圏域、第6圏域の順となっています。

リスク別出現率を圏域別でみると、「物忘れリスク」は第9圏域で 40.6%と最も高いですが、他の圏域も 35%以上と高くなっています。次いで「こころリスク」は第3圏域で 24.0%と最も高いですが、第6圏域が 9.2%と最も低い以外はあまり圏域の差がありません。「口腔リスク」も第3圏域で 23.2%と最も高いですが、第5圏域が 9.1%と最も低い以外はあまり圏域の差がありません。「外出リスク」は 1～6%程度、「運動リスク」は 1～4%程度、「暮らしリスク」、「栄養リスク」は 3%以下とかなり低くなっています。

（3）フレイル予防における栄養リスクの総括

フレイル予防における3つの柱のうち、「栄養」については、まず、BMI別のリスク該当者の割合をみると、市全体では、「やせ」のリスク該当者が 62.7%と「標準」に比べ 13.3ポイント、「肥満」に比べ 6.5ポイント高くなっています。

また、市全体で「やせ」のリスク該当者は、すべての項目において「標準」、「肥満」に比べ割合が高くなっています。

(4) フレイル予防における身体活動（運動）の総括

フレイル予防のうち身体活動（運動）については、2－問5の「散歩で外出をする頻度はどれくらいですか」の設問に対して市全体で「週1日」、「週1日未満」を合わせた割合が44.3%となっており、昨年に比べ外出の回数が減っている理由については、「足腰などの痛み」の割合が32.4%と最も高く、次いで「外での楽しみがない」の割合が20.3%、「病気」の割合が14.4%となっています。

(5) フレイル予防における社会参加の総括

地域での活動については、7－問1から7－問6までの「会・グループ等にどれくらいの頻度で参加していますか」の設問に対して、市全体で「年に数回以上参加」の割合は、自治会への参加が最も高く38.5%、次いでスポーツのサークルや団体が25.8%、趣味のサークルや団体が25.0%となっています。

6 基本チェックリスト（25項目）の回答結果

基本チェックリスト 25 項目のうちでリスク側に回答した方の結果を、「暮らし」、「運動」、「栄養」、「口腔」、「外出」、「物忘れ」、「こころ」のリスク分類別にみています。

※設問文については、リスク側の表現に言い換えています。

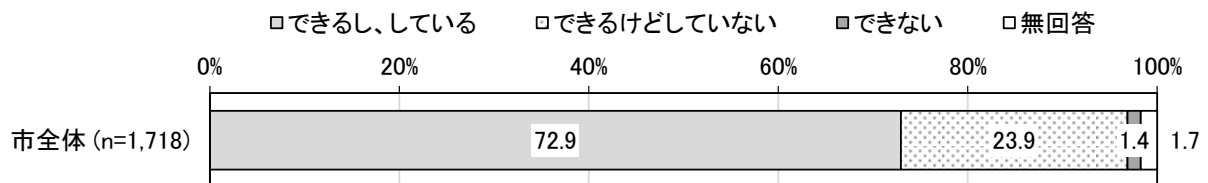
暮らしの回答結果

「暮らしリスク」は、下記5項目の回答結果と運動の回答結果（5項目）、栄養の回答結果（2項目）、口腔の回答結果（3項目）、外出の回答結果（2項目）、物忘れの回答結果（3項目）の20項目の回答結果から判定しています。

「暮らしリスク」に関する5項目のうち、「バスや電車で一人で外出できない」は、市全体で1.4%となり、71～74歳女性の高齢者のみ世帯（3.0%）が高くなっています。「日用品の買い物ができない」は、市全体で0.8%となり、性別・家族構成別・年齢階級別でみても大きな差異はみられません。「預貯金の出し入れができない」は、市全体で0.7%となり、70歳男性のその他世帯（2.4%）が高くなっています。「友人の家を訪ねていない」は市全体で55.9%と半数を超えており、70歳・71～74歳男性のひとり暮らし世帯（65.2%・65.8%）がやや高くなっています。また、どの区分も40%以上となっており、男性全体は女性全体より約12ポイント高くなっています。「家族や友人の相談にのっていない」は市全体で20.4%となり、70歳男性のひとり暮らし世帯（57.3%）が最も高くなっています。また、男性全体は女性全体より約13ポイント高くなっています。

暮らしの回答結果（性別・家族構成別・年齢階級別）

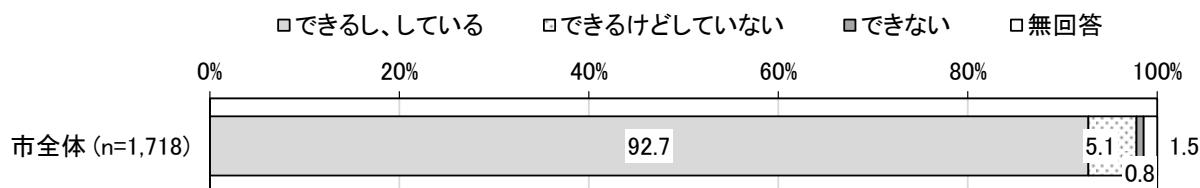
6-問1) バスや電車で一人で外出できない



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	1.4	1.4	1.6	1.4	1.4	1.4	1.4	1.7	0.9
【70歳】	1.4	1.7	2.2	1.6	1.8	1.1	1.7	1.2	0.4
【71～74歳】	1.4	0.5	0.0	0.8	0.0	2.3	0.0	3.0	2.5

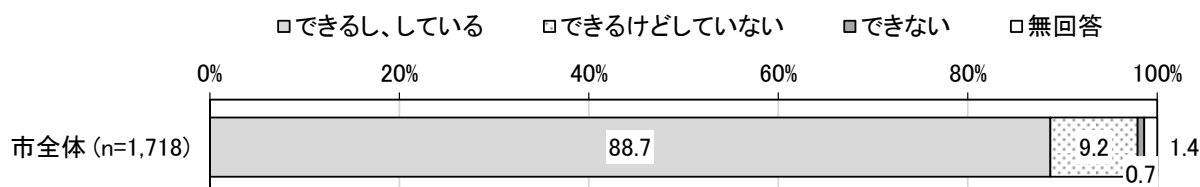
6－問2）日用品の買い物ができない



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	0.8	1.0	0.0	1.2	1.4	0.5	0.7	0.5	0.6
【70歳】	0.8	1.2	0.0	1.3	1.8	0.4	0.8	0.3	0.4
【71～74歳】	0.7	0.5	0.0	0.8	0.0	0.9	0.0	1.0	1.3

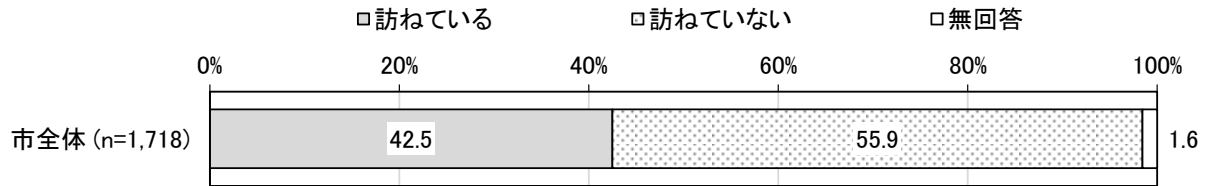
6－問5）預貯金の出し入れができない



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	0.7	1.3	0.0	1.4	1.8	0.2	0.7	0.2	0.0
【70歳】	0.9	1.6	0.0	1.6	2.4	0.3	0.8	0.3	0.0
【71～74歳】	0.2	0.5	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

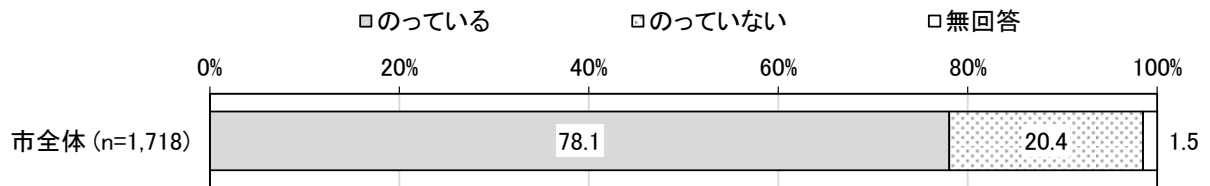
6－問11) 友人の家を訪ねていない



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	55.9	62.3	65.4	62.7	58.4	50.4	49.0	48.6	53.2
【70歳】	56.5	63.5	65.2	63.4	61.4	50.7	47.9	49.4	54.3
【71～74歳】	54.4	59.2	65.8	61.0	49.1	49.5	54.2	46.0	50.0

6－問12) 家族や友人の相談にのっていない



単位：％

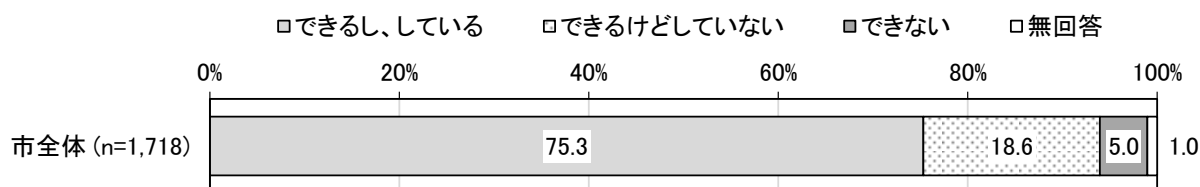
区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	20.4	27.3	53.5	20.8	25.1	14.5	17.2	16.3	10.7
【70歳】	20.1	28.2	57.3	20.6	27.7	13.4	15.7	14.5	10.5
【71～74歳】	21.5	24.8	44.7	21.2	17.0	18.2	25.0	22.0	11.3

運動の回答結果

「運動リスク」の5項目のうち、「階段昇降時に手すりや支えが必要」は、市全体で5.0%となり、71～74歳女性の高齢者のみ世帯(11.0%)・その他世帯(16.3%)がやや高くなっています。「椅子からの立ち上がりには支えが必要」は、市全体で3.6%となり、71～74歳女性の高齢者のみ世帯(8.0%)・その他世帯(8.8%)が高くなっています。「15分位続けて歩行していない」は、市全体で2.5%となり、70歳女性のひとり暮らし世帯(6.6%)、71～74歳女性の高齢者のみ世帯(5.0%)がやや高くなっています。「この1年間に転んだことがある」は市全体で3.1%となり、70歳男性のひとり暮らし世帯(6.7%)、71～74歳女性のひとり暮らし世帯(8.3%)・その他世帯(7.5%)が高くなっています。「転倒に対する不安が大きい」は市全体で6.2%となり、71～74歳女性のひとり暮らし世帯(16.7%)・その他世帯(13.8%)が高くなっています。

運動の回答結果（性別・家族構成別・年齢階級別）

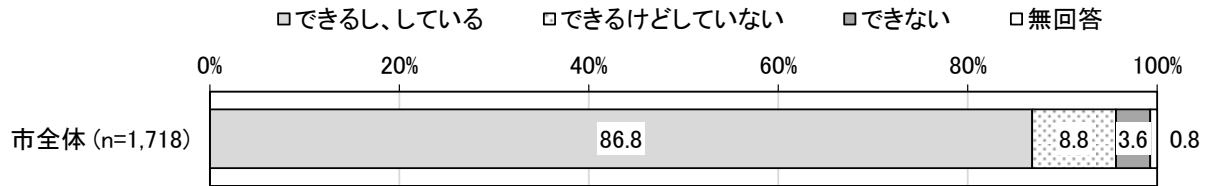
2－問1）階段昇降時に手すりや支えが必要



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	5.0	2.8	3.1	2.8	2.7	6.9	5.5	6.4	8.3
【70歳】	4.3	2.8	2.2	2.6	3.6	5.5	6.6	4.9	5.7
【71～74歳】	7.2	2.8	5.3	3.4	0.0	11.7	0.0	11.0	16.3

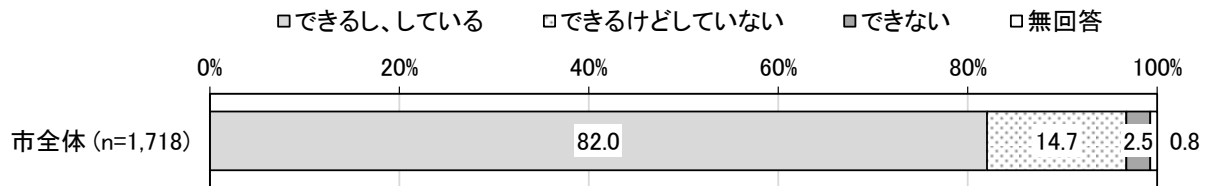
2-問2) 椅子からの立ち上がりには支えが必要



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	3.6	2.3	3.1	2.4	1.4	4.8	2.8	5.4	4.3
【70歳】	3.0	1.9	2.2	2.0	1.8	4.0	3.3	4.6	2.8
【71～74歳】	5.3	3.2	5.3	3.4	0.0	7.5	0.0	8.0	8.8

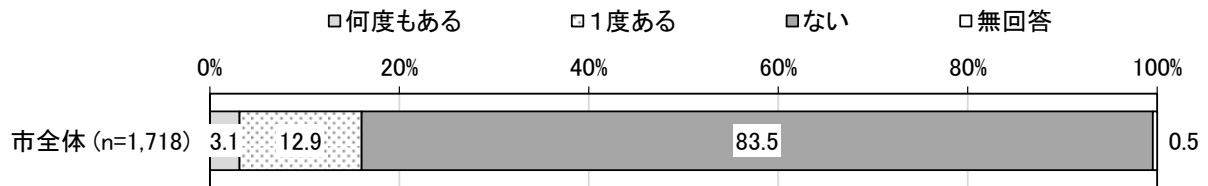
2-問3) 15分位続けて歩行していない



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	2.5	2.3	3.1	2.4	1.8	2.7	5.5	2.1	2.1
【70歳】	2.4	2.6	3.4	2.9	1.8	2.3	6.6	1.2	1.6
【71～74歳】	2.8	1.4	2.6	0.8	1.9	4.2	0.0	5.0	3.8

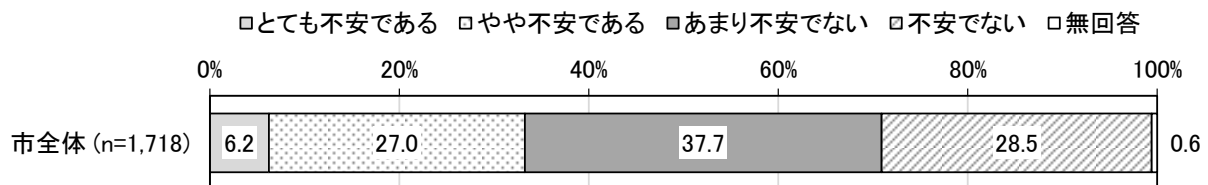
3-問1) この1年間に何度も転んだことがある



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	3.1	3.5	6.3	3.3	2.3	2.8	1.4	2.4	3.7
【70歳】	2.6	3.3	6.7	2.9	2.4	2.1	0.0	2.2	2.4
【71～74歳】	4.6	4.1	5.3	4.2	1.9	5.1	8.3	3.0	7.5

3-問2) 転倒に対する不安が大きい



単位：％

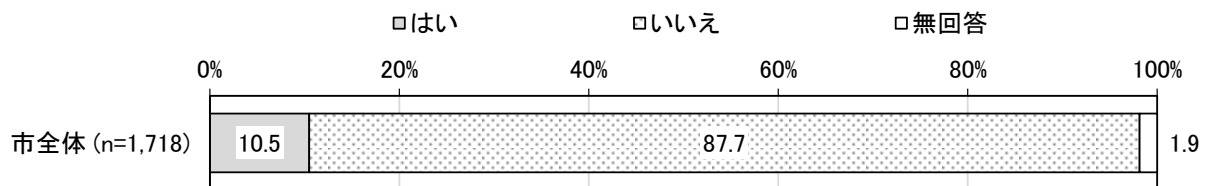
区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	6.2	4.5	8.7	4.2	3.2	7.7	9.0	5.4	9.5
【70歳】	5.8	4.5	9.0	4.6	2.4	6.8	7.4	4.6	8.1
【71～74歳】	7.6	4.6	7.9	3.4	5.7	10.7	16.7	8.0	13.8

栄養の回答結果

「栄養リスク」の2項目のうち、「6か月間で2～3 kg以上の体重減少があった」は、市全体で10.5%となり、71～74歳男性のひとり暮らし世帯（26.3%）が高くなっています。「やせている（BMI < 18.5）」は、市全体で8.3%となり、70歳女性のひとり暮らし世帯（20.7%）が高くなっています。また、男性は71～74歳のひとり暮らし世帯（10.5%）以外は2～5%程度でやや低くなっています。

栄養の回答結果（性別・家族構成別・年齢階級別）

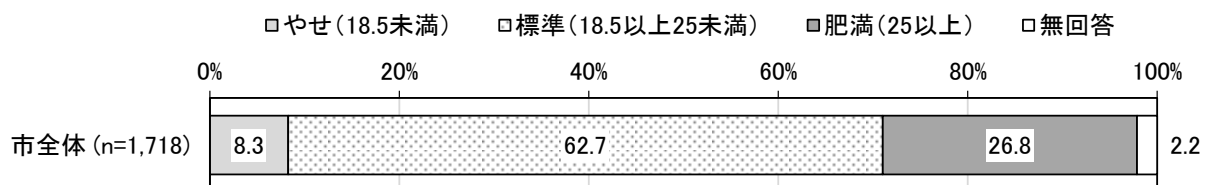
4－問1）6か月間で2～3 kg以上の体重減少があった



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	10.5	12.6	15.7	11.8	11.0	8.7	9.7	7.1	10.4
【70歳】	9.6	10.7	11.2	11.1	9.6	8.6	9.9	7.4	10.1
【71～74歳】	13.2	17.4	26.3	13.6	15.1	8.9	8.3	6.0	11.3

4－問2）やせている（BMI < 18.5）



単位：％

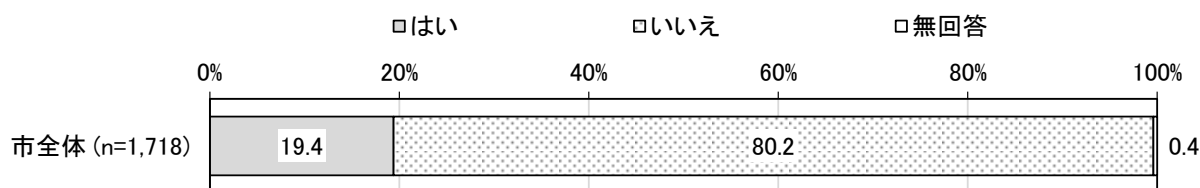
区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	8.3	3.8	6.3	2.1	5.5	12.1	18.6	11.6	10.1
【70歳】	8.6	3.3	4.5	2.0	5.4	13.0	20.7	11.4	11.3
【71～74歳】	7.2	5.0	10.5	2.5	5.7	9.3	8.3	12.0	6.3

口腔の回答結果

「口腔リスク」の3項目のうち、「半年前と比べて固いものが食べにくくなった」は、市全体で19.4%となり、71～74歳男性のひとり暮らし世帯（34.2%）が特に高いですが、他は12～25%程度となっています。「お茶や汁物等でむせることがある」は、市全体で21.9%となり、70歳男性の高齢者のみ世帯（27.1%）、70歳・71～74歳女性のその他世帯（27.1%・28.8%）がやや高くなっています。「口の渇きが気になる」は、市全体で20.8%となり、71～74歳男性のひとり暮らし世帯（28.9%）がやや高くなっています。

口腔の回答結果（性別・家族構成別・年齢階級別）

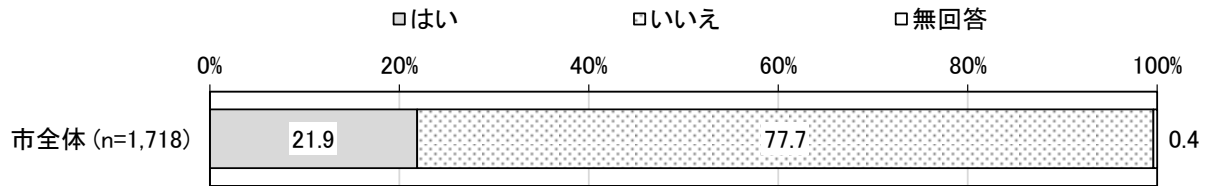
4－問3）半年前と比べて固いものが食べにくくなった



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	19.4	20.7	26.8	20.3	17.4	18.2	17.9	17.0	19.3
【70歳】	18.0	18.9	23.6	18.3	16.3	17.2	19.0	15.7	17.4
【71～74歳】	23.6	25.7	34.2	25.4	20.8	21.5	12.5	21.0	25.0

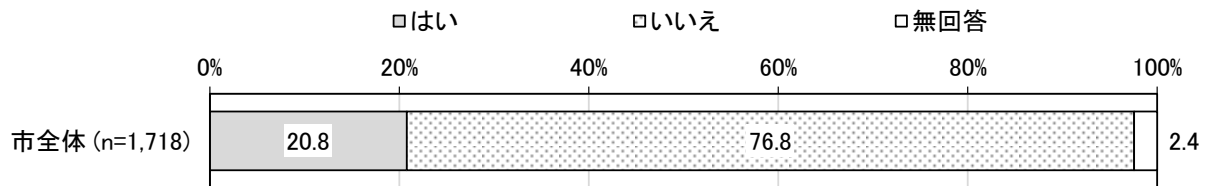
4－問4）お茶や汁物等でむせることがある



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	21.9	21.0	21.3	23.1	17.8	22.7	21.4	19.1	27.5
【70歳】	22.1	22.3	21.3	27.1	15.7	21.9	21.5	18.2	27.1
【71～74歳】	21.3	17.4	21.1	12.7	24.5	25.2	20.8	22.0	28.8

4－問5）口の渇きが気になる



単位：％

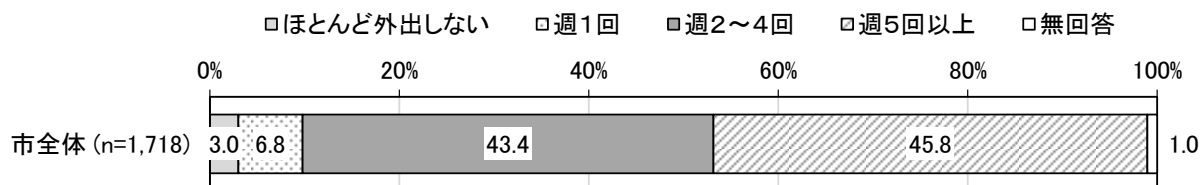
区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	20.8	20.4	24.4	19.1	20.5	21.1	20.7	20.5	21.7
【70歳】	20.5	20.1	22.5	19.3	20.5	20.9	20.7	20.4	21.1
【71～74歳】	21.5	21.1	28.9	18.6	20.8	22.0	20.8	21.0	23.8

外出の回答結果

「外出リスク」の2項目のうち、「週に1回以上外出していない」は、市全体で3.0%となり、70歳男性のひとり暮らし世帯(6.7%)、71～74歳男性の高齢者のみ世帯(5.9%)が高くなっています。「昨年と比べて外出回数が減った」は、市全体で21.8%となり、70歳・71～74歳女性のひとり暮らし世帯(27.3%・37.5%)がやや高くなっています。

外出の回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

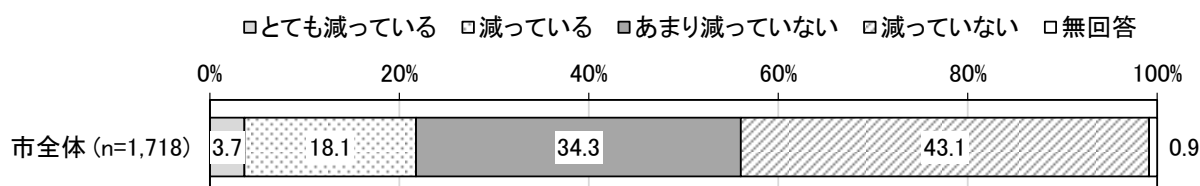
2-問4) 週に1回以上外出していない



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	3.0	3.5	5.5	4.2	0.9	2.6	2.8	2.6	2.1
【70歳】	2.8	3.5	6.7	3.6	1.2	2.3	2.5	2.2	2.0
【71～74歳】	3.7	3.7	2.6	5.9	0.0	3.7	4.2	4.0	2.5

2-問6) 昨年と比べて外出回数が減った



※下記表中の数値は「とても減っている」、「減っている」の合計値

単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	21.8	19.1	24.4	19.3	15.5	24.1	29.0	22.6	22.9
【70歳】	21.3	18.5	25.8	19.0	14.5	23.6	27.3	21.9	23.5
【71～74歳】	23.1	20.6	21.1	20.3	18.9	25.7	37.5	25.0	21.3

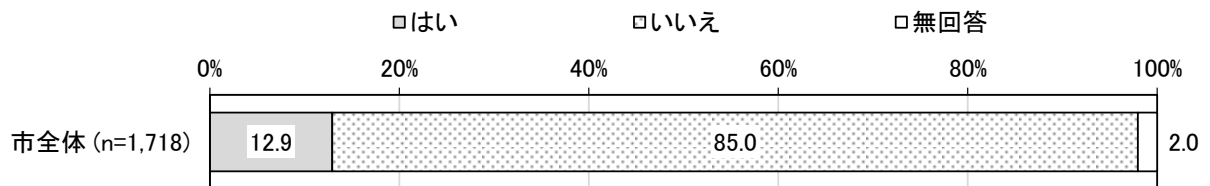
物忘れの回答結果

「物忘れリスク」の3項目のうち、「いつも同じことを聞く」などの物忘れを指摘される」は、市全体で 12.9%となり、71～74 歳女性のその他世帯（23.8%）がやや高くなっています。

「自分で電話番号を調べて電話をかけていない」は、市全体で 18.3%となり、71～74 歳男性のその他世帯（30.2%）がやや高くなっています。「今日が何月何日かわからない時がある」は、市全体で 15.6%となり、70 歳男性のひとり暮らし世帯（20.2%）、71～74 歳女性の高齢者のみ世帯（19.0%）がやや高くなっています。

物忘れの回答結果（性別・家族構成別・年齢階級別）

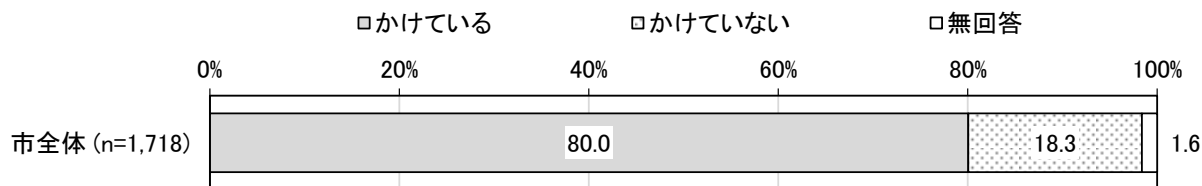
5－問1）「いつも同じことを聞く」などの物忘れを指摘される



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	12.9	12.4	7.1	13.2	13.2	13.3	10.3	9.4	18.0
【70歳】	12.1	12.3	3.4	13.7	13.9	12.0	9.9	8.6	16.2
【71～74歳】	15.3	12.8	15.8	11.9	11.3	17.8	12.5	12.0	23.8

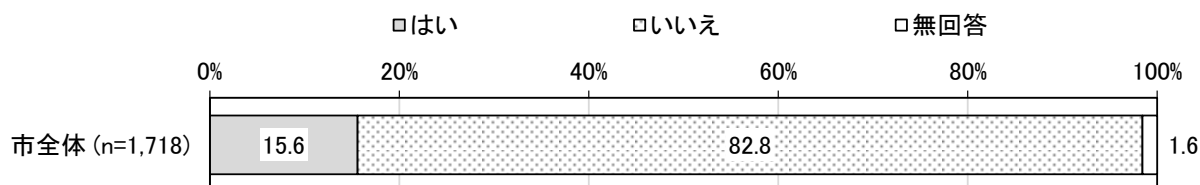
5－問2）自分で電話番号を調べて、電話をかけていない



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	18.3	18.2	18.1	17.0	20.1	18.4	19.3	18.6	17.7
【70歳】	18.5	17.1	18.0	17.0	16.9	19.6	19.0	20.4	19.0
【71～74歳】	17.8	21.1	18.4	16.9	30.2	14.5	20.8	13.0	13.8

5－問3）今日が何月何日かわからない時がある



単位：％

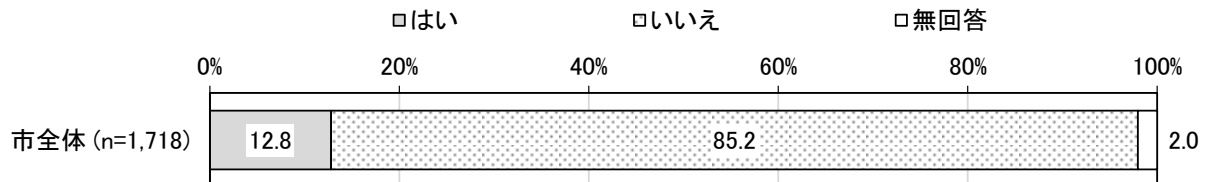
区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	15.6	16.1	19.7	16.3	13.2	15.2	15.9	14.6	14.7
【70歳】	14.9	15.7	20.2	15.4	14.5	14.3	15.7	13.3	13.8
【71～74歳】	17.6	17.0	18.4	18.6	9.4	18.2	16.7	19.0	17.5

こころの回答結果

「こころリスク」の5項目のうち、「毎日の生活に充実感がない」は、市全体で 12.8%となり、71～74 歳男性のひとり暮らし世帯 (28.9%) が高くなっています。「これまで楽しんでやれたことが楽しめなくなった」は、市全体で 7.7%となり、71～74 歳男性・女性のひとり暮らし世帯 (13.2%・12.5%) がやや高くなっています。「以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じる」は、市全体で 16.5%となり、70 歳・71～74 歳男性のひとり暮らし世帯 (22.5%・28.9%)、70 歳・71～74 歳女性のひとり暮らし世帯 (26.4%・25.0%) がやや高くなっています。「自分が役に立つ人間だと思えないことがある」は、市全体で 12.6%となり、70 歳・71～74 歳男性のひとり暮らし世帯 (25.8%・26.3%) が高くなっています。「わけもなく疲れたような感じがする」は、市全体で 19.8%となり、71～74 歳男性のひとり暮らし世帯 (28.9%)、70 歳女性のひとり暮らし世帯 (27.3%) がやや高くなっています。

こころの回答結果（性別・家族構成別・年齢階級別）

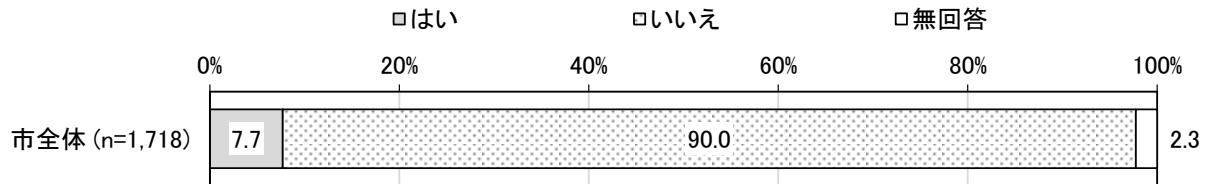
8－問3）毎日の生活に充実感がない



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	12.8	12.4	20.5	10.8	10.5	13.1	15.9	13.7	11.3
【70歳】	13.1	13.0	16.9	12.4	11.4	13.3	15.7	13.6	11.7
【71～74歳】	11.8	11.0	28.9	6.8	7.5	12.6	16.7	14.0	10.0

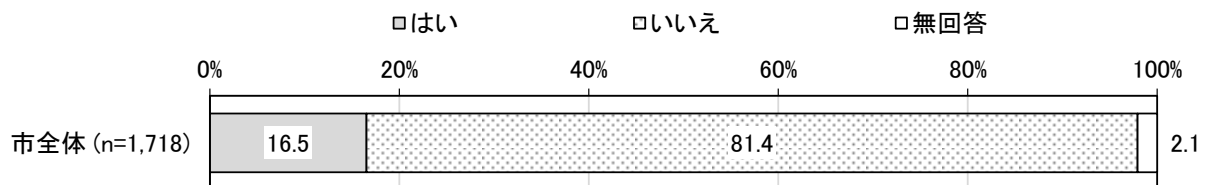
8－問4）これまで楽しんでやれたことが楽しめなくなった



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	7.7	7.4	11.8	6.8	6.4	7.9	10.3	6.6	8.3
【70歳】	7.7	7.3	11.2	6.2	7.8	8.1	9.9	6.2	8.9
【71～74歳】	7.6	7.8	13.2	8.5	1.9	7.5	12.5	8.0	6.3

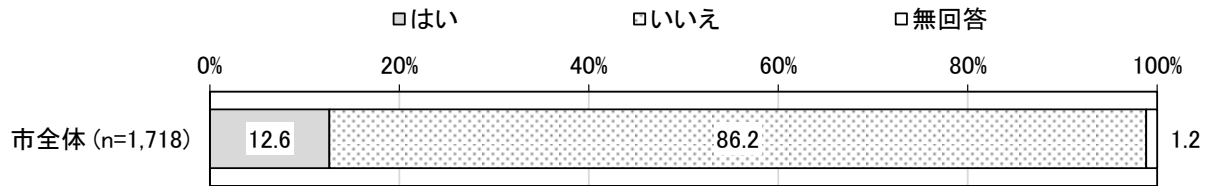
8－問5）以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じる



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	16.5	15.3	24.4	13.4	13.2	17.6	26.2	13.4	17.7
【70歳】	16.2	15.1	22.5	14.4	12.7	17.1	26.4	12.0	17.4
【71～74歳】	17.6	16.1	28.9	11.0	15.1	19.2	25.0	18.0	18.8

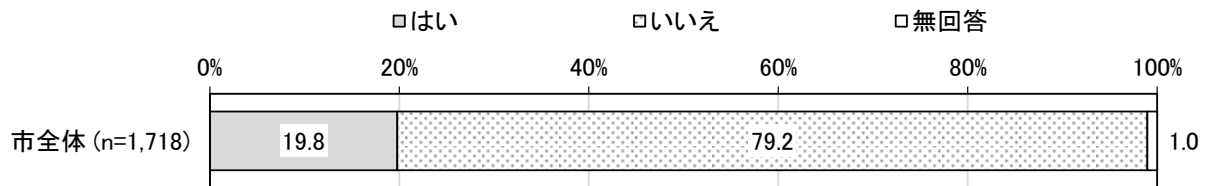
8－問6）自分が役に立つ人間だと思えないことがある



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	12.6	14.8	26.0	12.3	14.2	10.7	15.2	9.7	9.8
【70歳】	12.4	15.1	25.8	12.7	15.1	10.2	14.0	9.3	9.3
【71～74歳】	13.4	14.2	26.3	11.0	11.3	12.6	20.8	11.0	11.3

8－問7）わけもなく疲れたような感じがする



単位：％

区分	全体	【男性】				【女性】			
		全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他	全体	ひとり暮らし	高齢者のみ	その他
【市全体】	19.8	19.0	25.2	18.4	16.4	20.5	25.5	15.6	24.2
【70歳】	20.2	19.4	23.6	20.9	14.5	20.9	27.3	14.2	25.9
【71～74歳】	18.5	17.9	28.9	11.9	22.6	19.2	16.7	20.0	18.8

他リスクとの重複割合（70 歳）

単位：上段/人 下段/%

項目	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	口腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク
暮らしリスク	13	9	3	11	6	12	8
	100.0	39.1	17.6	5.5	16.7	2.5	3.4
運動リスク	9	23	2	14	8	12	13
	69.2	100.0	11.8	7.0	22.2	2.5	5.5
栄養リスク	3	2	17	7	4	11	7
	23.1	8.7	100.0	3.5	11.1	2.3	3.0
口腔リスク	11	14	7	200	10	113	91
	84.6	60.9	41.2	100.0	27.8	23.7	38.4
外出リスク	6	8	4	10	36	17	13
	46.2	34.8	23.5	5.0	100.0	3.6	5.5
物忘れリスク	12	12	11	113	17	476	132
	92.3	52.2	64.7	56.5	47.2	100.0	55.7
こころリスク	8	13	7	91	13	132	237
	61.5	56.5	41.2	45.5	36.1	27.7	100.0

他リスクとの重複割合（71～74 歳）

単位：上段/人 下段/%

項目	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	口腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク
暮らしリスク	5	4	0	5	4	3	5
	100.0	23.5	0.0	6.7	25.0	1.7	6.6
運動リスク	4	17	0	7	5	9	8
	80.0	100.0	0.0	9.3	31.3	5.2	10.5
栄養リスク	0	0	4	1	1	2	1
	0.0	0.0	100.0	1.3	6.3	1.1	1.3
口腔リスク	5	7	1	75	7	41	28
	100.0	41.2	25.0	100.0	43.8	23.6	36.8
外出リスク	4	5	1	7	16	8	7
	80.0	29.4	25.0	9.3	100.0	4.6	9.2
物忘れリスク	3	9	2	41	8	174	43
	60.0	52.9	50.0	54.7	50.0	100.0	56.6
こころリスク	5	8	1	28	7	43	76
	100.0	47.1	25.0	37.3	43.8	24.7	100.0